

能登半島地震

被災者の医療の窓口負担免除に関するアンケート中間報告

免除打ち切りで「通院に影響がある」 8 割超

石川県内の医師・歯科医師で構成する石川県保険医協会は、能登半島地震の被災者に対する医療の窓口負担免除に関する 2 つのアンケートを実施しています。集約は 6 月末までとしています。中間報告をまとめ、6 月 4 日に石川県庁舎・県政記者室にて記者発表を行いました。

アンケート結果の概要をお送りしますので、ご査収いただきますようお願い致します。

アンケート結果のポイント

- 1 患者アンケートでは、医療の窓口負担免除が終了した場合に、「通院に影響がある」と回答した患者が **83.5%**
- 2 影響の内容は「生活費を切り詰めて医療費に回す」が最多（1,045 件、65.5%）
次いで「受診回数を減らす」（667 件、41.8%）、「受診せず我慢する」（393 件、24.6%）
- 3 自由意見では、住居や生活の再建に加え、**近年の物価高騰でさらに経済的に苦しい**との意見が多い。がん治療で通院中との声も複数あり
- 4 医療機関アンケートでは、免除が終了した場合に患者の診療に「影響がある」との回答が 73.5%。さらに**奥能登 4 市町に限ると 87.5%**と全体より高かった
- 5 **経済的な理由で中断する・診療回数が減少**することを危惧する意見が最多（46 件）
被災やストレスにより健康状態が悪化する患者も増えている
診療中断により重症化すれば、「**災害関連死増加につながりかねない状況**」

アンケート結果及び要請書に関する問い合わせ先

全国保険医団体連合会（担当：丸山）

東京都渋谷区代々木 2 - 5 - 5 新宿農協会館 5 階

TEL (03)3375-5121 FAX(03)3375-1862

メール nanako-m@doc-net.or.jp

アンケート結果の詳細は以下の QR
コードから閲覧できます。

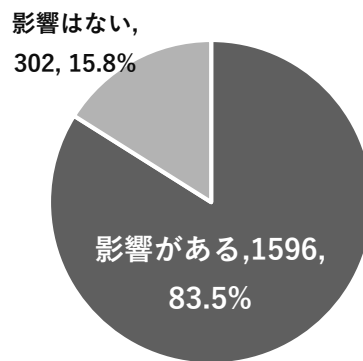


石川県保険医協会 HP

**医療の窓口負担免除、
介護サービスの利用料免除に関する
患者・利用者アンケート**

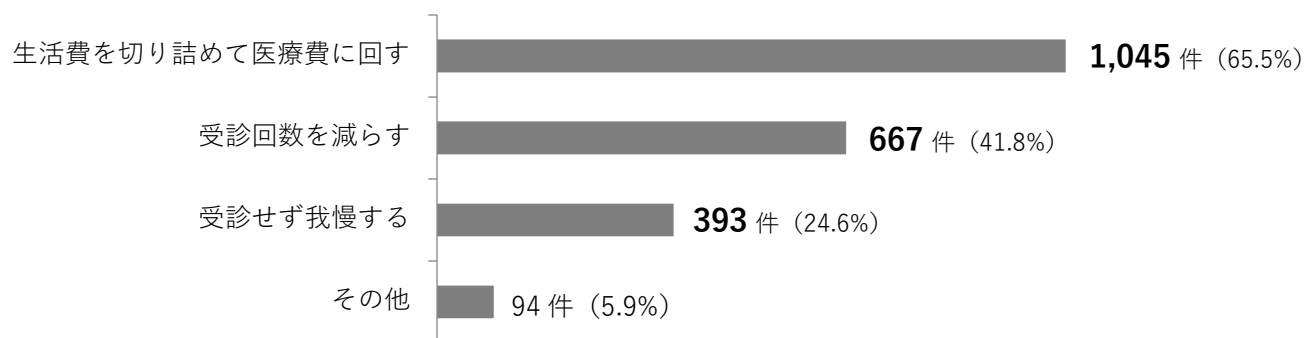
【調査期間】 2025 年 5 月 8 日～6 月 2 日
（最終締切は 6 月 30 日）
【回答方法】 はがき又はオンラインより回答
【回答数】 2,162 件（配布枚数 28,349 枚）

①医療の免除が終了した場合、通院に影響があるか



n = 1,911（免除対象と回答した数）

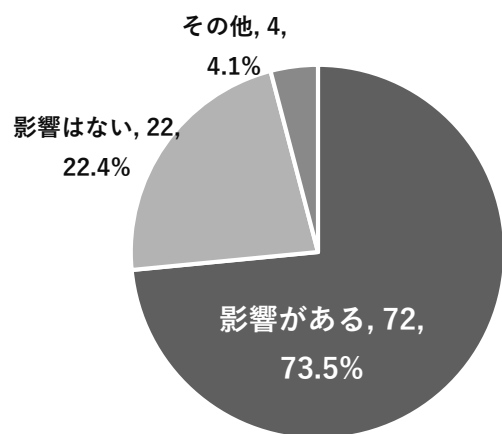
②どのような影響があるか（複数回答可）



**医療費の一部負担金免除に関する
医療機関アンケート**

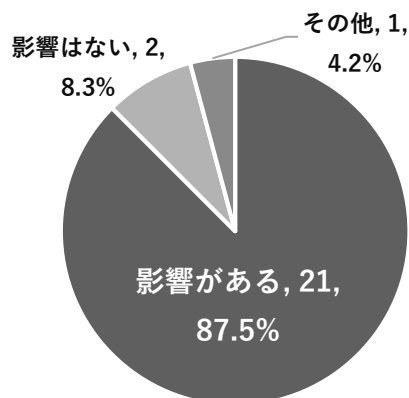
【調査期間】 2025 年 5 月 8 日～6 月 2 日（最終締切は 6 月 30 日）
【回答方法】 FAX 又はオンラインより回答
【対象】 石川県保険医協会の会員医師・歯科医師及び会員ではない
奥能登の医師・歯科医師
【回答数】 100 件（回答率 10.2%、送付数 981 件）

○免除が終了した場合、患者の診療に影響があると思うか



n = 98（免除対象の患者の受診がある医療機関）

奥能登 4 市町のみ



n = 24（免除対象の患者の受診がある医療機関）